

# STOP! 教育機会確保法案

緊急対策  
大反集

能力のあるなしで人の価値を測って、教育を分けたいというところが差別の対象とされる社会状況と誰もが女性としていられる学校にすることを放棄したまま、特定の子どもへの差別を根拠づける法律がまたごまかして入る。このまま成立させるの？ ほんまにや。

国会の中の人たちが11月中に成立させるつもりとしている「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会均等の確保等に関する法律(草案)」が、学校に行かない子どもを特別の場所で学習させる仕組みをつくることは、不登校の子どもだけでなく、すべての子どもたちを返すため、学校からいまい以上に多様性をうばい、社会人全体をきゅんくんにする。



11月23日(水・祝)

13時30分～16時30分

場所 / 日本教育会館 7階中会議室  
(千代田区一ツ橋2-6-2) 参加費500円(当事者無料)

主催 / 不登校・ひきこもりについて話し合う会  
〒100-0026 千代田区一ツ橋2-6-2  
03-6267-2188  
www.kokoro-net.jp

<話題提供者>

- 池田賢市(中央大学) 内田良子(カウンセラー)
- 金井利之(東京大学) 高木千恵子(障害児と普通学校へ全国連)
- 山田真実(小児科医) <司会> 元当軸 親ほか
- 中島浩壽(日本社会臨床学会) 勝山実(ひきこもり名人)
- 伊藤書佳(会)

